

ソメイヨシノ

ばら科

サクラは日本を代表する花木。春は華やかにまちを彩り、夏には緑陰をもたらし、秋には紅葉します。

サクラのなかでも、観賞用などに最も多く普及しているのがソメイヨシノです。葉に先立ってたくさんの花をつけます。生長が早く、若木でも花を咲かせますが、病虫害や大気汚染に弱く、寿命がやや短いのが欠点です。



サトザクラ

ばら科

サクラのうち、八重咲きの園芸品種の総称がサトザクラです。開花時期はソメイヨシノなどよりも少し遅いものが多く、樹形は小さくまとまります。清楚なソメイヨシノの花にくらべて、妖艶な雰囲気を漂わせるサトザクラは、華やぎやにぎわいを求められる場所によく植えられます。



A...06
西芳寺川
イロハモミジ



松室庄田町

高さ 11.0m

幹周 1.20m

かえで科 / 落葉高木

春はソメイヨシノ、秋はイロハモミジが、季節ごとの自然美を演出します。

A...07

上桂御霊神社 クスノキ

上桂西居町

高さ 23.5m

幹周 3.80m

くすのき科 / 常緑高木

昭和9年の室戸台風は、西京区にも大きな被害をもたらした。この神社では大切にされていたマツが倒れてしまいました。マツに代わって現在は、樹齢約130年と言われるこのクスノキが、神社のシンボルとして大切に育てられています。



A...08

上桂駅 ソメイヨシノ

上桂宮ノ後町

高さ 6.5m 幹周 1.50m

ばら科 / 落葉高木



ソメイヨシノは現在の阪急電鉄嵐山線の開通(昭和3年)と同時に植えられました。代々植え継がれ、老若様々なサクラが並んでいます。春には一斉に花を咲かせ、沿道を歩く人や乗客の目を楽しませています。